

工事仕様書

- 1 工事件名：消防車庫外壁等補修工事
- 2 工事場所：航空自衛隊笠取山分屯基地
- 3 工期：令和7年 月 日～令和7年 月 日
- 4 工事概要：経年劣化による外壁改修（塗装及びシーリング更新）及び建具更新（2箇所）
- 5 共通事項：本工事は、仕様書、図面及び国土交通省大臣官房庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」その他関係法規に準拠し、最新の図書で実施すること。
- 6 工事仕様

(1)消防車庫

工種等	数量	単位	概要等
1 仮設工事			
(1) 養生	73.7	m <sup>2</sup>	外壁改修
(2) 整理清掃後片づけ	73.7	m <sup>2</sup>	外壁改修
(3) 外部足場	199	m <sup>2</sup>	単管本足場
(4) 災害防止	199	m <sup>2</sup>	ネット状養生シート張り
	44.9	m	安全手すり
(5) 仮設材運搬(外部足場)	199	m <sup>2</sup>	足場
	199	m <sup>2</sup>	ネット状養生シート張り
	44.9	m	安全手すり
2 外壁改修工事			
(1) 水洗い工法	151	m <sup>2</sup>	
(2) 下地調性	151	m <sup>2</sup>	C-2・こて塗
(3) 複層塗材E	151	m <sup>2</sup>	下塗1回・主剤塗1回・中塗り1回・上塗り1回 凹凸模様・ローラー塗り・指定塗料番号F35-50H
3 防水改修工事			
シーリング	64.3	m	MS-2（建具周り）
4 建具改修工事			
建具更新	1	箇所	軽量鋼製片開きフラッシュ戸(2.10m×0.97m)
5 撤去工事			
(1) 既設シーリング撤去	64.3	m	
(2) 既存建具撤去	1	箇所	軽量鋼製片開きフラッシュ戸(2.10m×0.97m)

6 その他			
(1)産業廃棄処分	1	式	産業廃棄物収集、積込、運搬、処分

(2)消火ポンプ室

工種等	数量	単位	概要等
1 仮設工事			
(1) 養生	25.6	m <sup>2</sup>	外壁改修
(2) 整理清掃後片づけ	25.6	m <sup>2</sup>	外壁改修
(3) 外部足場	56.1	m <sup>2</sup>	単管本足場
(4) 災害防止	56.1	m <sup>2</sup>	ネット状養生シート張り
	20.8	m	安全手すり
(5) 仮設材運搬(外部足場)	56.1	m <sup>2</sup>	足場
	56.1	m <sup>2</sup>	ネット状養生シート張り
	20.8	m	安全手すり
2 外壁改修工事			
(1) 水洗い工法	38.2	m <sup>2</sup>	
(2) 下地調性	38.2	m <sup>2</sup>	C-2・こて塗
(3) 複層塗材E	38.2	m <sup>2</sup>	下塗1回・主剤塗1回・中塗り1回・上塗り1回 凹凸模様・ローラー塗り・指定塗料番号F35-50H
3 防水改修工事			
シーリング	10.2	m	MS-2（建具周り）
4 建具改修工事			
建具更新	1	箇所	鉄製額入親子開きフラッシュ戸(2.05m×1.27m)
5 撤去工事			
(1) 既設シーリング撤去	10.2	m	
(2) 既存建具撤去	1	箇所	鉄製額入親子開きフラッシュ戸(2.05m×1.27m)
6 その他			
(1)産業廃棄処分	1	式	産業廃棄物収集、積込、運搬、処分

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	1/12

7 遵守事項等

- (1) 入出門及び基地内の行動、各種手続、提出書類及び施工において必要な事項は、監督官の指示に従うものとし、書類に関しては速やかに提出すること。
- (2) 本仕様書に記載されていない事項であっても技術上必要な事項である場合は、請負者の負担において実施するものとし、作業にあたっては、監督官と協議し、指示を受けること。
- (3) 工事の施工にあたっては、安全管理を十分に行い、万一事故発生時には、速やかに監督官に報告するとともに請負者の責任において処置すること。
- (4) 工事期間中に工事範囲外（自衛隊施設及び装備品）に損傷等を与えた場合は、請負者の負担において、元の状態に復帰するように補修すること。
- (5) 工事に必要な書類は、監督官の指示した期日までに提出すること。
- (6) 工事現場管理
  - ア 請負者は、現場代理人及び主任技術者を指名するものとし、現場代理人等指名通知書を監督官に提出すること。
  - イ 現場代理人は、現場内常駐とすること。（作業実施時）
  - ウ 請負者は、下請負契約の設定をする場合は、施工体制台帳を提出するものとし、提出時期は監督官の指示による。
- (7) 工事写真は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領」に従い撮影し施工前、施工中、施工後及び隠蔽部の各工程の施工状況を記録する。管理要領は、写真管理をソフトウェアにて管理するものとする。提出については、Excel等により工事用アルバムの仕様で鮮明に印刷したもの（A列4番を縦に使用）を提出するものとし、細部提出要領については、監督官の指示による。
- (8) 貸与された設計図書等を当該工事等関係者以外に貸出し、複製、閲覧及び漏洩させてはならない。貸与された設計図書等は、工事完成後すべて監督官に返却すること。
- (9) 基地内共通事項
  - 請負者は、基地において法令及び基地で定めた規則を遵守し行動しなければならない。以下に代表的な遵守事項を示すほか、細部は監督官の指示に従わなければならない。
  - ア 請負者は、履行現場において基地の電力及び水を使用する必要がある場合、請負者が負担すること。

- イ 請負者は、基地及び基地の施設への立ち入りに関し、規則に基づく所要の手続きを実施し、基地司令等の許可を受けること。
- ウ 請負者は、基地内において工事で必要な場所以外への立ち入りは行わない他、細部は、監督官等の指示に従うこと。
- エ 請負者は、基地内で知り得た情報について、第三者に漏らしてはならない。
- オ 請負者は、基地内における写真撮影を撮影する際は、工事に必要な内容のみとし、監督官の許可を得ること。また、工事に関するデータの取扱いは、ファイル交換ソフトがインストールされていないパソコン等を使用するものとし、検査完了後工事について記録された媒体内のデータを完全に消去し、保持しないこと。
- カ 分屯基地の入出門については、原則として、月曜から金曜までの平日0815～1700までとする。

(10) その他

本仕様書に記載されていない事項で、関係法令上、実施しなければならない事項については、請負者の負担において関係法令等に基づき実施すること。その際、疑義が生じた場合は、契約担当官と調整のうえ指示を受けること。

8 特記事項

(1) 全般

- ア 使用材料は、仮設材を除きすべて新品とする。
- イ 本工事において使用する材料は、予めその製品の仕様書（カタログ、メーカー表）を提出し、監督官の承認を受けること。
- ウ 本工事において使用する材料は、有効期限を経過したものを使用しない。
- エ 作業場所及びその周辺に汚染、損傷を与えないように注意し必要に応じてあらかじめ適切な養生を行うこと。
- オ 材料搬入時に監督官の規格、数量の確認（材料検査）を受け、合格した材料のみを使用すること。
- カ 水洗いについては、デッキブラシによるものとする。ただし、高圧水洗機を使用する場合は、粉化物、付着物等の除去に適した加圧力のあるものとし、監督官の承認を受けること。

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	2/12

(2) 仮設工事

- ア 外部足場は、飛散防止及び災害防止策を講ずること。
- イ 近接するほかの部材や建物を汚損しないように、シート掛け等の適切な養生を行うこと。
- ウ 整理清掃後片付けは、工事現場の気候をよく理解し、特に強風対策ににおいては万全を期すること。
- エ 仮設材、工事材料等の置き場は監督官の示す場所とし、整理整頓及び安全対策に努めること。

(3) 発生材

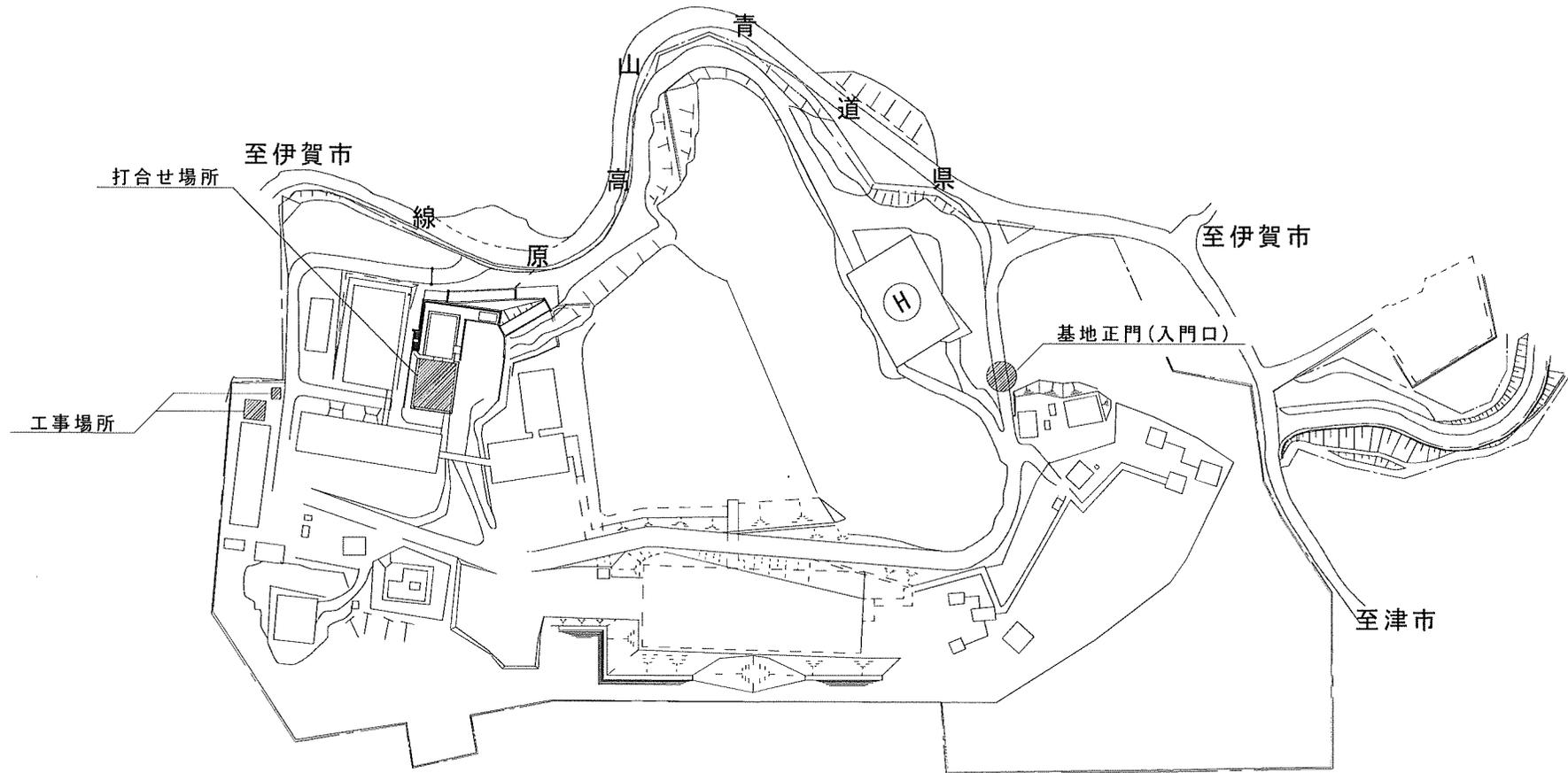
工事により発生材が生じた場合は、全ての発生材を材料ごとに請負者が計量を実施し、監督官の指示により敷地内に集積すること。処分が必要な発生材については場外へ搬出し、関係法令等により適正に処理する。

(4) 保証

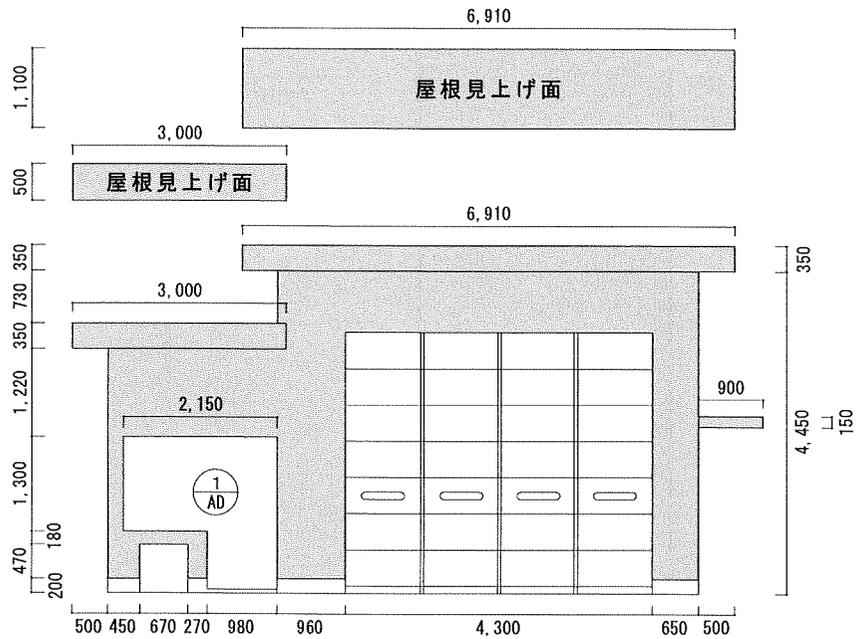
- ア 請負者は、工事完成後に使用材料又は、施工不良を原因とする不具合事象が生じた場合は、無償で補修を請け負うこと。
- イ 保証期間は、引渡日（完成検査合格日）から1年間とする。

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	3/12

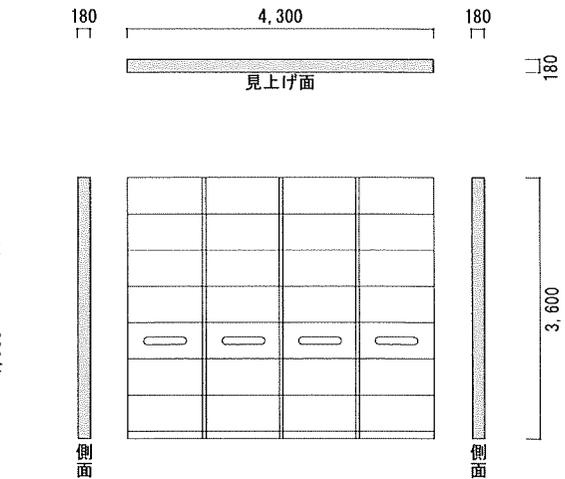
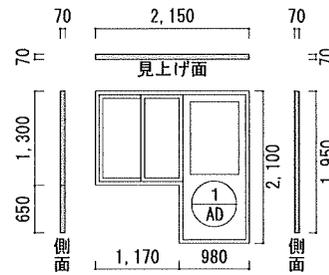
笠取山分屯基地案内図  
S = N o S c a l e



航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R 7 . 4 . 9	図面番号	4 / 1 2



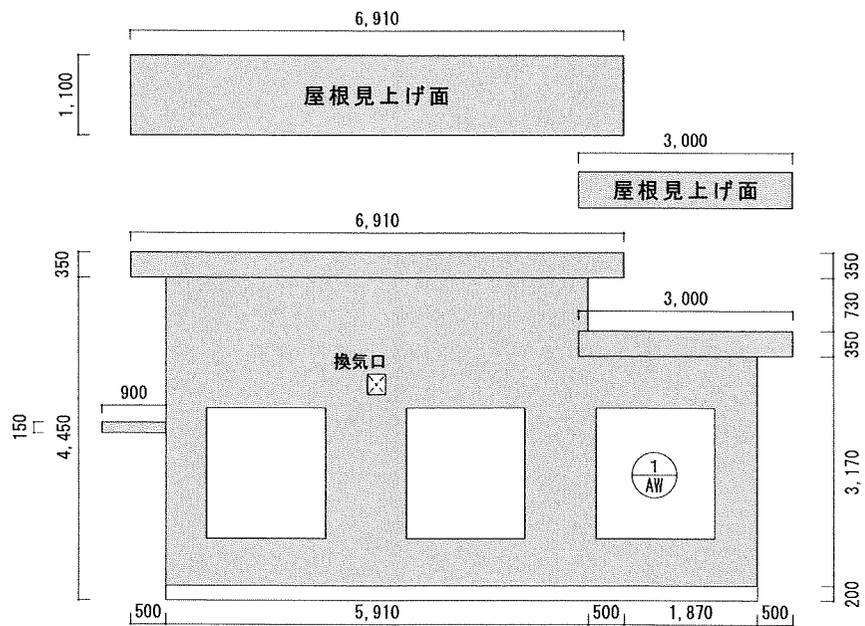
消防車庫 北側立面図  
S = No Scale



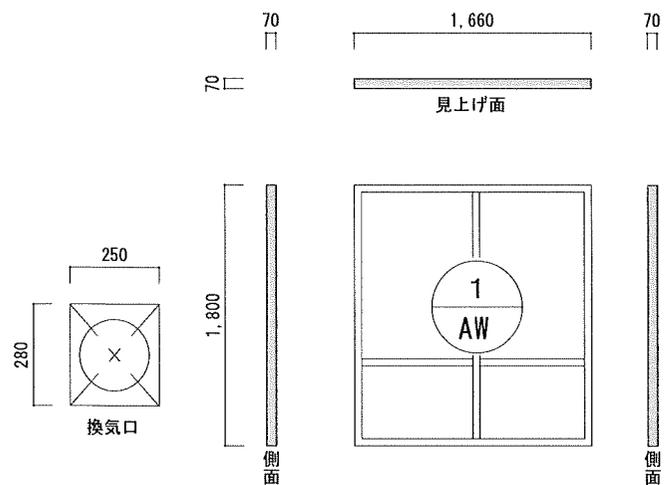
消防車庫 北側建具立面図  
S = No Scale

凡 例	
	塗装面
	非塗装面

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	5/12



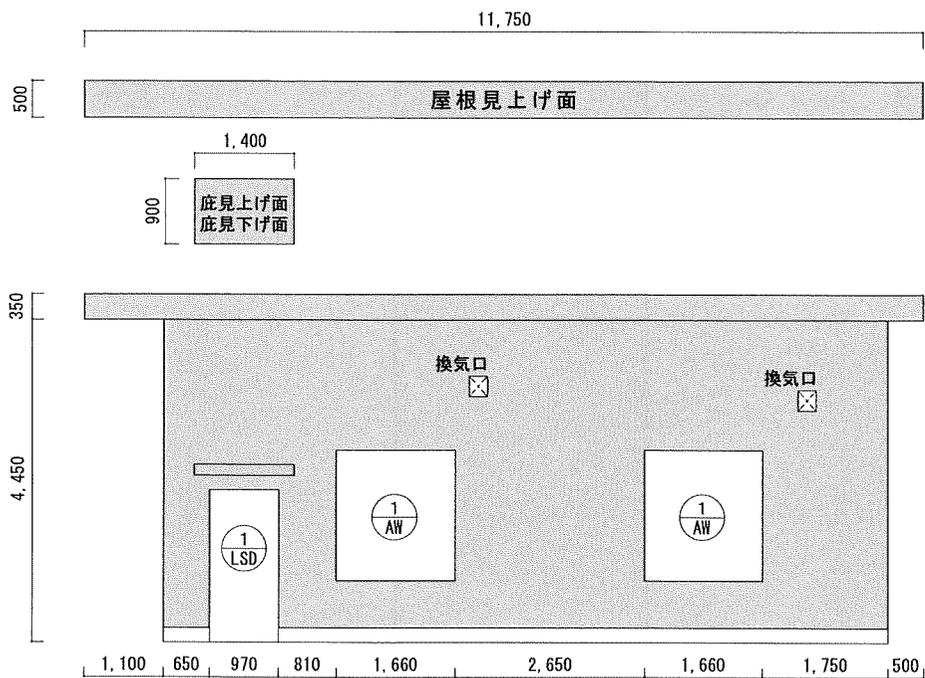
消防車庫 南側立面図  
S = No Scale



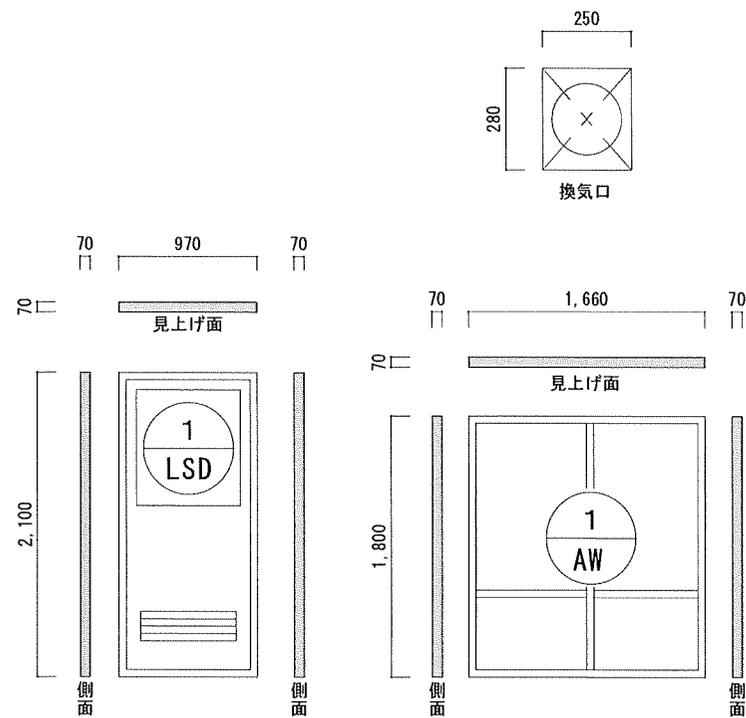
消防車庫 南側建具立面図  
S = No Scale

凡 例	
	塗装面
	非塗装面

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	6 / 12



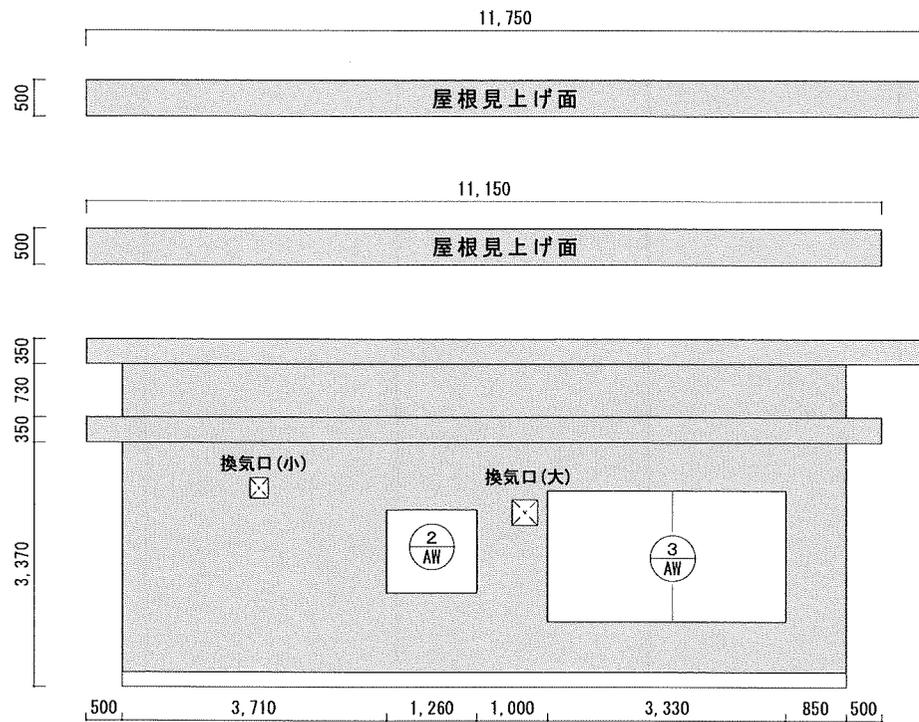
消防車庫 西側立面図  
S = No Scale



消防車庫 西側建具立面図  
S = No Scale

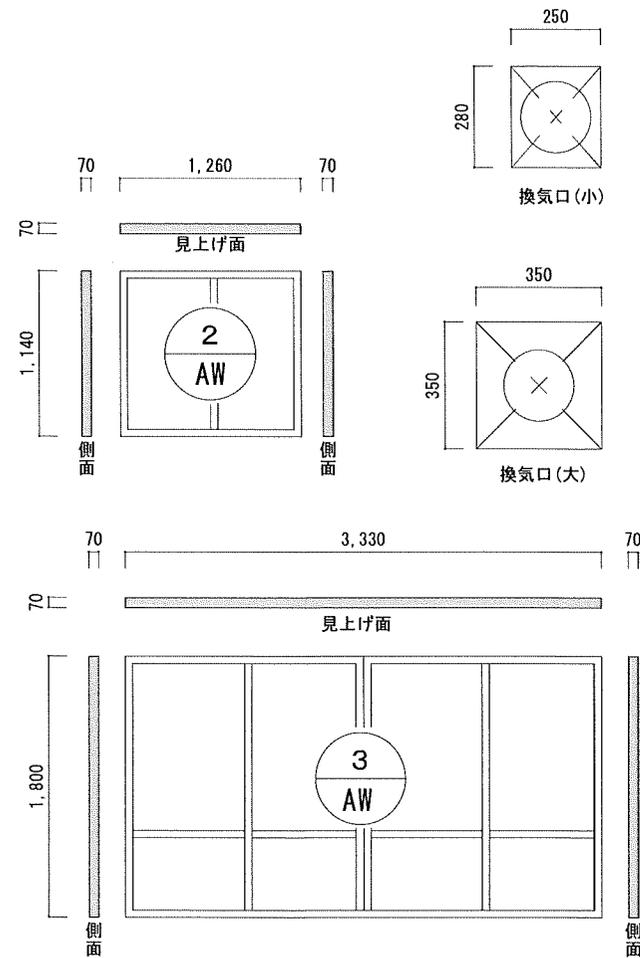
凡 例	
	塗装面
	非塗装面

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R 7. 4. 9	図面番号	7 / 12



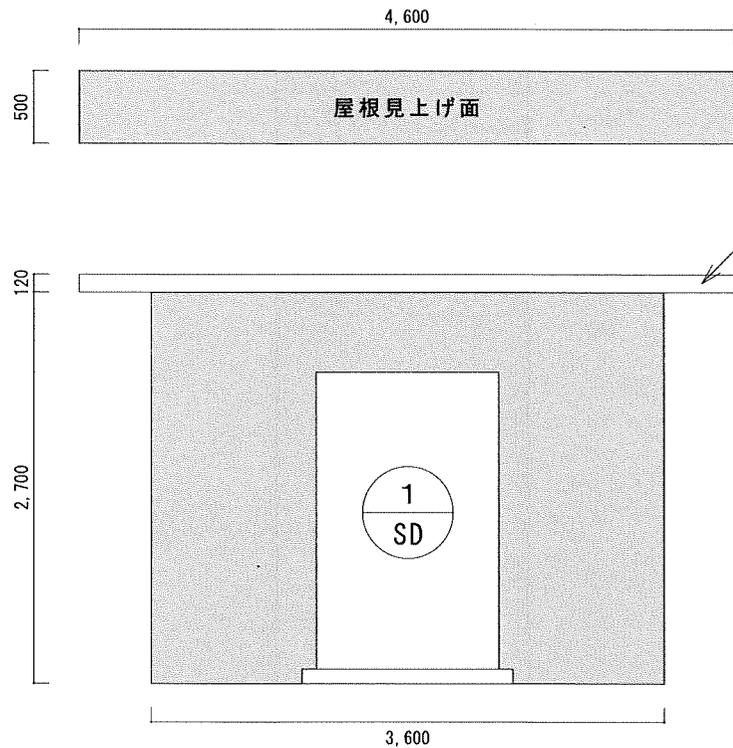
消防車庫 東側立面図  
S = No Scale

凡 例	
	塗装面
	非塗装面

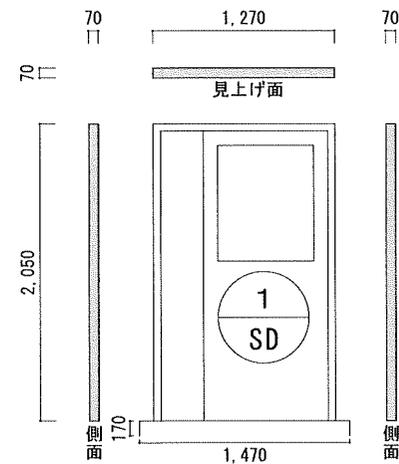


消防車庫 東側建具立面図  
S = No Scale

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	8/12



側面は防水層のため非塗装



消火ポンプ室 北側立面図

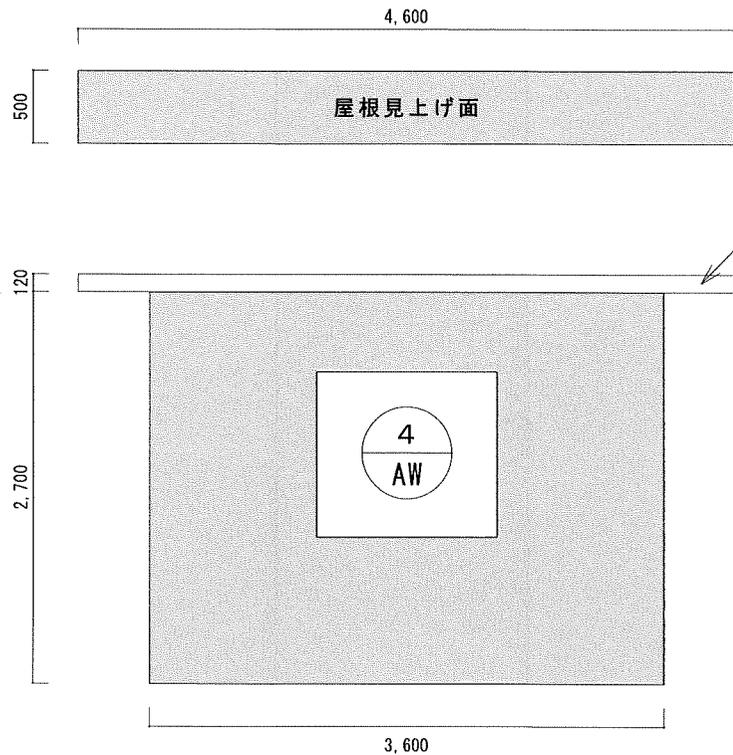
S = No Scale

消火ポンプ室 北側建具立面図

S = No Scale

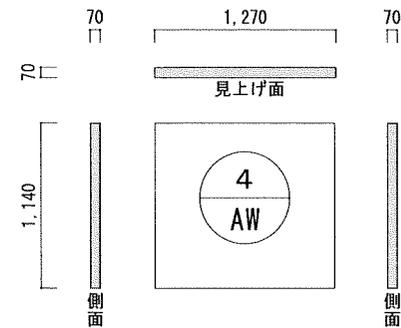
凡 例	
	塗装面
	非塗装面

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R 7 . 4 . 9	図面番号	9 / 12



消火ポンプ室 南側立面図  
S = No Scale

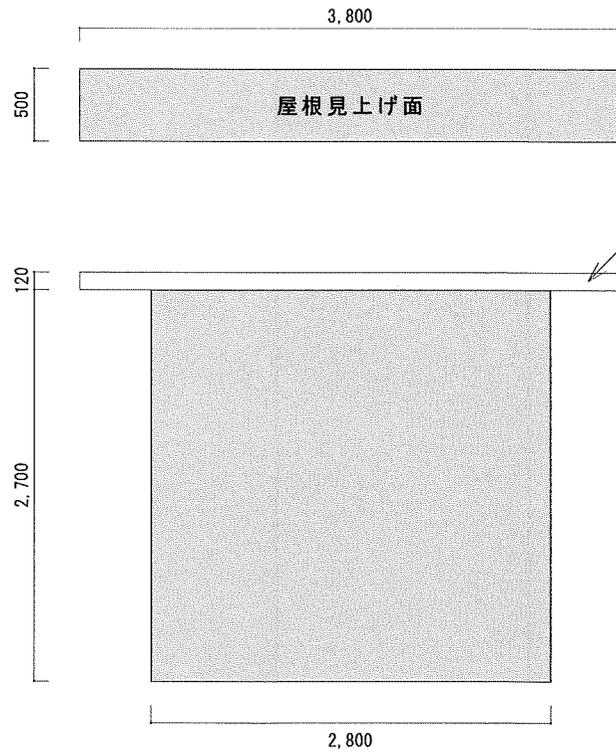
側面は防水層のため非塗装



消火ポンプ室 南側建具立面図  
S = No Scale

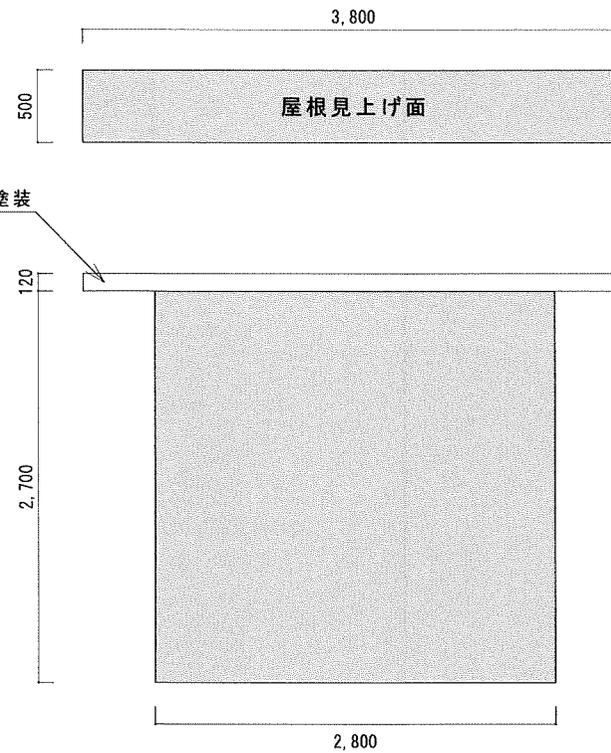
凡 例	
	塗装面
	非塗装面

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	10/12



消火ポンプ室 東側立面図  
S = No Scale

側面は防水層のため非塗装



消火ポンプ室 西側立面図  
S = No Scale

6,761.86

凡 例	
	塗装面
	非塗装面

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	11/12

消防車庫 建具表 S=No Scale																		
記号	名称	箇所	① AD	アルミ引違窓付 片開きフラッシュ戸	1	① LSD	軽量鋼製片開き フラッシュ戸	1	① AW	アルミ引違窓	5	② AW	アルミ引違窓	1	② AW	アルミ引違窓	1	
姿 図																		
仕上 枠見込	アルミ 70mm		アルミ 70mm		アルミ 70mm		アルミ 70mm		アルミ 70mm		アルミ 70mm							
硝 子	フロート 厚5mm		型硝子 厚4mm		フロート 厚3mm		フロート 厚4mm		フロート 厚5mm		フロート 厚5mm							
金 具	ステンレス丁番・ドアチェック 本締めモノロック錠		ステンレス丁番・ドアチェック 空錠・戸当たり		アルミ額縁・アルミ水切		アルミ額縁・アルミ水切・網戸		アングルピース・アルミ水切									
更 新 内 容	建具周りシーリング更新8.50m		建具更新 建具周りシーリング更新6.14m		建具周りシーリング更新34.6m		建具周りシーリング更新4.80m		建具周りシーリング更新10.26m									

消火ポンプ室 建具表 S=No Scale								
記号	名称	箇所	① SD	鉄製縁入親子開き フラッシュ戸	1	④ AW	アルミ引違窓	1
姿 図								
仕上 枠見込	アルミ 70mm		アルミ 70mm					
硝 子	フロート 厚5mm		フロート 厚4mm					
金 具	ステンレス丁番・ドアチェック 空錠・戸当たり		アルミ額縁・アルミ水切・網戸					
更 新 内 容	建具更新 建具周りシーリング更新5.37m (下部についてはシーリング無し)		建具周りシーリング更新4.80m					

航空自衛隊笠取山分屯基地			
工事件名			
消防車庫外壁等補修工事			
日付	R7.4.9	図面番号	12/12